

投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川昌一 (釜谷正博)	内線	4459 (4467)
-----	-----	---------------------	---------------------	----	----------------

事業種目	急傾斜地崩壊対策事業	事業名	事業区間	総事業費	約 3.0 億円
		急傾斜地崩壊対策事業 < 田此地区 >	左用郡 三日月町 三日月		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
佐用郡 三日月町 三日月				H13年度	H15年度
事業目的			事業内容		
防災対策 急傾斜地崩壊危険箇所であり、斜面崩壊による危険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の生命を保護する。			急傾斜地崩壊対策事業(防災工事) 擁壁工 L = 450m		

評価視点	
(1) 必要性 安全・安心 快適性・ゆとり その他	<ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地崩壊危険箇所である。 ・保全人家14戸、三日月町役場、文化センター、三日月保育園、駐在所、診療所があり、町の重要施設が集中しており、保全する必要性は大変大きい。 ・町の重要施設もあり、中心部の街並みを縁取る緑は、貴重な存在であり、保全する効果は高い。 ・隣接する斜面で崩壊が発生し、また近年当該斜面で崩壊が発生するなど斜面は危険な状態である。 ・役場、公民館、駐在所など、防災上大変重要な施設が集中している地域であり、地元住民、町からの要望は大変強い。 ・過疎対策法、山村振興の対象地域であり事業による生活改善効果は高い。
(2) 有効性・効率性 有効性 効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・保全対象人家は14戸、役場・派出所・公民館・診療所などがあり、事業効果は大変高い。 ・事業実施に向け、法指定の同意を得ている。
(3) 環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・待受擁壁工は、化粧型枠を採用し、より自然に近い雰囲気にする。また、ツタ等による緑化も検討する。 ・斜面脚部を固定することにより、良好な緑の斜面を保全できる。
(4) 優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・保全対象は人家14戸、防災上大変重要な施設が集中している町の中心部であり事業効果は高い。 ・隣接斜面での崩壊、及び当該斜面の崩壊が発生するなど、内包する斜面の危険性は高く、早急な防災対策が必要である。 ・地元住民・町の要望は大きく、事業の執行体制は整っている。
評価の結果	着手妥当 左の理由 審査の結果、事業着手が妥当と認められた。